

Windows10 にはデフォルトで「Windows Defender」が装備されているのでインターネットを利用する場合に別途セキュリティソフトを購入してインストールする必要はない。それでも不安がある場合はより高機能のセキュリティソフトを導入すればいい。

一番不味いのは、有料のウイルス対策ソフトが有効期限切れで稼働せず、しかも Windows Defender（Windows10 に無償で装備されているウイルス対策ソフト）も稼働していないことです。ウイルスバスターなどは当初は無料ですが、一定期間経過後は有料となりしばしば放置されることが多いのです。こうしたものがインストールされていると Windows Defender は稼働を停止してしまい、全くの無防備状態になります。

1. 「Windows Defender」の確認方法

- ① スタートボタンを右クリックする
- ② 「設定」をクリックする
- ③ Windows の設定画面の「更新とセキュリティ」をクリックする
- ④ Windows Defender をクリックする

→ 他のセキュリティソフトを利用していれば

「Windows Defender ウィルス対策を有効にします」と表示される

- ⑤ 「Windows Defender セキュリティセンターを開きます」をクリックする
「お使いのデバイスは保護されています。」と表示され、各アイコンに緑色の丸に白抜きチェックマークがついていれば保護されていてOK

→ 白抜きのチェックマークでない場合は処理を実行する

お使いのデバイスは保護されています。

最後の脅威スキャン: 2018/04/14
最後の脅威の定義の更新: 2018/03/20
最後の状態スキャン: 2018/04/15



ウイルスと脅威の防止
操作は不要です。



デバイスのパフォーマンスと
正常性
操作は不要です。



ファイアウォールとネットワー
ク保護
操作は不要です。



アプリとブラウザー コントロー
ル
操作は不要です。





ファミリのオプション
家族によるデバイスの使用方
法を管理します。

→ Window8もデフォルトで装備、それ以前の OS では未装備。

→ 有料セキュリティソフト：ウイルスバスター（トレンドマイクロ）やマカフィーリブセーフ（カ
ィー）、ノートンセキュリティ（シマンテック）などがある。

2. Windows Defender が有効かの確認方法

- a. タスクバー右下の  (隠れているインジケータを表示します)アイコンをクリックし、
アイコンをクリックすればデバイスの保護状態が表示される。
- b. 又は、スタートボタン→設定→更新とセキュリティ→Windows Defender→
Windows Defender セキュリティセンターを開きます→「お使いのデバイスは保護されています」 でOK。

3. セキュリティソフトがインストールされているかの確認方法

- a. スタートボタン→Windows 中の Windows システムツール→コントロールパネル→
システムとセキュリティ→セキュリティとメンテナンス→セキュリティ
→ウイルス対策が有効となっていれば OK。

4. Windows defender の評価

Norton Blog 掲載の評価は下記の通りです。

<https://japan.norton.com/windows--defender-9140>